-臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力のお願い-

国立国際医療センターでは、本センターで保管している診療後の診療情報等を使って、下記の研究を実施しています。

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問合せ担当者まで直接お問い合わせください。なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の診療情報等を「この研究に利用・提供して欲しくない」と思われた場合にも、下欄の問合せ担当者までお申し出ください。その場合でも不利益が生じることはありません。

[研究課題名]　精神科チェックリスト導入による自殺企図患者の救急外来滞在時間短縮効果に関する後ろ向き前後比較研究

[研究対象者]

2023年11月～2024年2月、2024年11月～2025年2月までの間に、国立国際医療センター 救急科に過量服薬で搬送となった方

[利用する診療情報等の項目と取得方法]

診療情報等：年齢、性別、時刻情報（入室、退室、精神科コンサルト/診察時刻）診断名、転帰（帰宅/入院）、受診後 7 日以内の再受診の有無、精神科チェックリストの項目

カルテから上記に該当する情報を収集し利用します。

[利用の目的]　（遺伝子解析研究： 無 ）

医薬品の過量服用による自殺企図で救急搬送となった患者さんの、精神的な評価を行う精神科チェックリストの有用性について評価することを目的としています。

[研究実施期間]　研究の実施許可日より2027年3月31日までの間（予定）

[この研究での診療情報等の取扱い]

本機構倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、利用・提供する診療情報等から氏名、生年月日等の情報を削除し、個人が特定されることがないように加工をしたうえで取り扱います。

[機関長、研究責任者、および、研究内容の問合せ担当者]

機関長：国立健康危機管理研究機構　理事長　國土 典宏

研究責任者：国立健康危機管理研究機構　救急科　医師　船登　有未

研究内容の問合せ担当者：国立健康危機管理研究機構　救急科　医師　船登　有未

電話：03-3202-7181（代表）　（応対可能時間：平日9 時～16 時）

作成日：　2026　年　5　月　14　日　　第　1.0　版

更新日：　2026　年　5　月　19　日　　第　1.1　版